



八頭町関西事務所だより

令和6年新春号

発行元
八頭町関西事務所

〒530-0001
大阪市北区梅田 1-1-3-2200

大阪駅前第3ビル22階
鳥取県関西本部内

TEL 090-1688-0308

FAX 06-6341-3972

皆さまあけましておめでとうございます！



旧年中は、コロナ5類移行から、恒例のイベントや物販、4年ぶりとなった「ふるさとやずの集い」開催等、社会経済活動が動き出し、活気を取り戻した1年となりました。今年辰年。龍の如く、活力旺盛に大きく成長し、形が整う年だそうです。

皆さまの益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。



第4回八頭町PR落語会「花御所寄席」天満天神繁昌亭



桂三風さんと吉田町長の掛け合いで寄席のはじまり



花御所柿をお客様にプレゼント



八頭町ネタ満載で会場を盛り上げた大喜利



旭堂一海さんの講談



八頭町の特産品が並び、足を止めて買い求めるお客様

こちらも4年ぶりの開催となった天神橋二丁目商店街の「八頭町農産物フェア」。特産の花御所柿をはじめ梨・はちみつ・エリンギ等が2日間に亘り販売され、応援に駆け付けた関西在住の八頭町応援隊3名の威勢の良い掛け声が飛び交いました。ここでも完売が続出し盛況となりました。

天神橋二丁目商店街
八頭町農産物フェア

第4回八頭町PR落語会「花御所寄席」

落語を通して八頭町をPRしようと「第4回花御所寄席」が12月2日、天満天神繁昌亭で3年ぶりに開催されました。関西八頭町会会員のお顔もあちこちでお見受けするなど満席となった会場では、桂三風さんとお仲間による八頭町ネタが満載の寄席が披露され、「八頭町に行ってみよう」と思われた方もたくさんおられたのではないのでしょうか。

ラジオ関西で吉田町長が 熱く八頭町をPR

歌手ばんばひろふみさんがパーソナリティを務めるラジオ関西の人気長寿番組「ばんばひろふみ！ラジオDEしよー！」に吉田町長とやずびよんが生出演し、八頭町をPRしました。

吉田町長からは、ばんばさんの楽曲「春から春へ」が若桜鉄道観光列車「昭和号」のイメージソングとなった経緯から、沿線住民に親しまれていること、大自然が育む八頭町の魅力、地方創生、観光振興などに対する熱い思いを発信しました。後日談では、リスナープレゼントの花御所柿に大きな反響があったとのことでした。



YouTube でも配信されています!!

箱根駅伝に出場の桑田大輔 選手(創価大)は八頭高出身

お正月に欠かせない箱根駅伝はテレビ等でご覧になられた方も多かったことでしょう。

創価大の桑田大輔選手は八頭高出身の大学4年生。私も御他聞に漏れずテレビにかじりついて応援しました。桑田選手のラストランへの思い入れは相当なものだったと思います。華の一区を務め23大学中2位でタスキをつなぐナイスランに大きな拍手を送りました。最終結果8位ではありましたがレース後のインタビューで「自分の仕事はできたのかなと思います」と語っていました。素晴らしい・誇らしいの一言でした。



八頭町会員短信 Vol.①

やずの集いで同窓会



朽本敏子 さん(旧郡家町)

年に一度のやずの集いには毎回出席しています。

懐かしい方々とお会いでき、また、中学の同窓と会えるのを楽しみにしています。これまで、関西在住の同窓生8名に声を掛け入会して貰いました。同窓会のような雰囲気になるのではと今から楽しみにしています。

また、神戸市長田区にふたば学舎がありますが、戦時中に疎開先として八頭町とは、今でも交流されています。10月の「まちの文化祭」では、八頭町が出店し特産物を買いたい求めています。日々、民生委員支援員等で地域のお世話役をさせてもらいながら元気に暮らしています。

故郷の空き家対策に頭を悩まして



井後れい子 さん(旧郡家町)

故郷を離れて50年近くになりました。八頭町の実家を継ぐ者もおらず、長い間、空き家状態です。どうしたものかと困っていた時に、八頭町の方に話をしたところ「YYP」の存在を知りました。

安部駅近くの事務所を訪ねて話を聞き、その場で家の鍵を預けて兵庫に帰りました。空き家をどうするか、先延ばしにしていませんか？私のように困っている方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

※本号に同封のチラシを参考にご覧ください



やずちょう

検索

お問い合わせ：八頭町関西事務所 山中美代子

電話：090-1688-0308 FAX：06-6341-3972

メール：kansai-yazu@opal.ocn.ne.jp

<http://www.town.yazu.tottori.jp/>